

旭中学校不祥事根絶に向けた対応策

項 目	対 策
①面談時等の指導体制	<ul style="list-style-type: none"> ○ 可能な範囲で複数対応します。 ○ 個人対応となる場合の、管理職への、事前・事後報告します。 ○ 可能な範囲で入口を開ける等、外から見える環境を確保し、密室状態を作らないようにします。
②空き教室や教科等準備室	<ul style="list-style-type: none"> ○ 不要なものは置きません。(整理整頓)、管理職等による定期的な確認をします。
③学校内研修内容の充実 (自分事として捉えることの意識づけ)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「One IBARAKI」、「教職員懲戒処分等の指針」、「鹿行教育事務所だより」「不祥事防止のためのチェックリスト」等の活用・確認をします。 ○ 不祥事防止に向けた 具体的な注意箇所や管理体制の意見交換及び 共有を全教職員で研修し、共通理解を図ります。
④児童生徒との関わり (SNSや学校外含む)	<ul style="list-style-type: none"> ○ SNSでの児童生徒及び保護者との私的なやり取り等の原則禁止します。 ○ 暴言や体罰など行為をいたしません。
⑤ ストレスを溜め込ませない、孤立させない環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○ 校長のリーダーシップのもと、風通しのよい職場づくりを目指します。 ○ 教職員同士のコミュニケーション、情報共有を積極的に行います。
⑥児童生徒、保護者からの情報収集	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童生徒側から必要以上に連絡先を教えないことを徹底させます。 ○ 「生命(いのち)の安全教育」を推進します。性犯罪・性暴力の加害者・被害者・傍観者にならないための教育と啓発をすすめます。

**私たちは、教員間の情報共有を図り
お互いの健康を保つとともに
生徒の安全を守ります。
旭中学校教職員一同**